

研究課題

「SGLT2 阻害薬の有効性・安全性に関する後方視的研究」

1. 研究の意義と目的

SGLT2 阻害薬は新規作用機序を有する糖尿病治療薬であり、日本では 2014 年 4 月より順次発売されました。すでに欧米では普及していますが、日本では使用頻度が低いといわれています。このことから、SGLT2 阻害薬の有効性と安全性について調査することが必要と考えられ、本研究を計画しました。

2. 研究の方法

① 対象期間

2014 年 4 月 17 日～2016 年 3 月 31 日

② 研究対象

SGLT2 阻害薬が処方された方を対象とします。

③ 研究方法

研究対象者となる方の診療録より抽出した情報を使用させていただきます。個人情報には削除した上で匿名化し、個人情報が漏出しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 情報の保護・廃棄

本研究に使用する情報は NTT 東日本東北病院薬剤部内で厳重に取り扱います。なお、調査結果は個人を特定できない形で論文等にて発表させていただきます。また、研究終了後は、診療録以外の情報は速やかにシュレッダーで裁断し廃棄します。

不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

本研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

お問い合わせ先

〒984-8560

仙台市若林区大和町2-29-1

Tel : 022-236-5931

NTT東日本東北病院 薬剤部